

暮らしにもっと、楽しさをもっと

# DAIYU



第35期 中間報告書

平成22年2月21日 ▶ 平成22年8月20日



株式会社 ダイユーエイト

証券コード：2662

## 基本精神

お客様の店舗、  
お客様あつての私達。  
“お客様第一主義”を日々  
態度と行動で実践します。

## 地域社会への貢献

地域社会から支持され、  
信頼されることが私達の  
存在意義です。

## お客様第一主義

お客様の喜び、満足を実現  
することが、私達の生  
き甲斐です。

## 経営理念

## 感謝の精神

すべてが感謝に始まり、  
感謝に返る、誠実な態度  
を、私達は大切にします。





代表取締役社長

浅倉 俊一

## 株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。  
第35期中間報告書をお届けするにあたり、一言ご挨拶申し上げます。

当中間期におけるわが国の経済は、輸出や生産活動面を主軸に一部持ち直し基調にありましたが、欧米経済の先行き不透明感の強まりや政府による各種景気刺激政策の効果が一巡したこと等を背景に回復テンポが鈍化し始めました。さらに円高・株安・金利低下傾向が強まったことや本格的な回復に至らない雇用情勢の影響を受けて消費者物価の下落が続きデフレ脱却が見通せない状況下、消費者の節約志向の定着に伴う低価格競争により収益確保が厳しい経営環境が続いております。

このような状況のもと、ペットやオフィスサプライの専門店フォーマットでの出店エリア拡大を進めてきた一方、ホームセンター店舗のリニューアルを実施し、品揃えの見直し等による既存店の活性化を行うことで営業体質の強化を図りました。また財務体質強化のため、8月に自己株式の処分を完了し、かつ近隣型ショッピングセンターのイトタウン相馬（福島県、テナント数6店舗）の売却に伴う固定資産の譲渡を実施いたしました。

下期におきましては、当期のスローガンである「お客様視点での原点回帰」に基づき、お客様視点での店舗や商品管理そしてお客様から支持されるサービスの提供を実践し、お客様に満足を提供するよう努めると共に、開発商品の拡大と商品政策の一部見直しによる利益率改善、既存店舗の改装計画見直しによる設備投資費用の圧縮等を図って参ります。株主の皆様におかれましては、何卒ご支援賜りたくお願い申し上げます。

Q 当中間期の状況と、下期の見通しについて  
お聞かせください。

A 流通小売業界におきましては、雇用情勢の悪化や所得の減少により個人消費が低迷し、消費者の生活防衛意識の高まりから購買意欲に好転の兆しは見られず、デフレ状況の傾向が見られるなど、厳しい経営環境が続いております。

このような状況のもと、当社グループは、当中間期において、新規出店として3月に「ペットワールドアミーゴ仙台泉店」（宮城県）、6月に「ペットワールドアミーゴ新潟小新店」（新潟県）、7月に「ペットワールドアミーゴ会津若松店」（福島県）とペット専門店としての東日本地区第2号店、第3号店、第4号店を開店いたしました。また、5月にはオフィスサプライ専門店としての第3号店「オフィスエイト福島鎌田店」（福島県）を開店いたしました。

この結果、当中間期末の店舗数は、64店舗となりました。

小売事業の主力であるホームセンター部門は、既存店ベースで、客単価が前年同期比0.8%増加しましたが、客数が同2.0%減少した結果、既存店売上高は1.2%減少しました。なお、新店を含めた全店ベースでの売上高は同3.8%増加いたしました。

既存店ベースでの商品別販売動向につきましては、春先に降雨・日照不足等の天候不順による影響を受け利益率の高い園芸や植物が売上不振となり、またインテリア・収納用品・家電製品等新生活スタート関連の春物商品も売れ行きが伸び悩みました。

夏期は記録的な猛暑効果により扇風機・殺虫剤・水拭き用品等の夏物商品を中心に家電製品や日用品が大幅に売上を伸ばしました。

これらの結果、小売事業における売上高は160億9

千5百万円（前年同期比1.5%増）、営業利益は2億4千1百万円（同31.8%減）となりました。

不動産事業における売上高は4億4千2百万円（前年同期比1.2%減）、営業利益は1億3千万円（同3.1%減）となりました。

なお、近隣型ショッピングセンター「エイトタウン」（計6箇所）のうち、エイトタウン相馬（福島県、テナント数6店舗）を8月に売却したことに伴い、当中間期末において計5箇所となりました。

当中間期における当社グループ（当社及び連結子会社）の連結売上高は165億1百万円（前年同期比1.5%増）、連結営業利益は2億1千1百万円（同35.5%減）、連結経常利益は1億5千2百万円（同44.0%減）、連結中間純利益は特別利益として固定資産売却益1億4千9百万円、特別損失として減損損失2億9百万円、投資有価証券評価損3千3百万円等の計上により1千2百万円（同83.1%減）となりました。

下期においても、日本経済の低迷を背景に雇用情勢、個人消費動向は、引き続き厳しい経営環境が予想されます。下期対策としまして開発商品の拡大、設備投資費用の圧縮等の収益改善対策を全社挙げて取り組んで参ります。

通期の業績といたしましては、連結売上高325億円、連結営業利益5億2千万円、連結経常利益3億8千万円、連結当期純利益1億2千万円を見込んでおります。

Q 2015年に向けた新中期5カ年計画では、  
どのような事業拡大を目指していますか。

A ドミナント戦略を基本に出店地域のお客ニーズに合った品揃えや新たなサービスを創



出して、地域のお客様に親しまれ愛される店舗づくりを目指して参ります。

中期戦略といたしましては、主力のホームセンター事業では、福島県、山形県のドミナントエリアの深耕と宮城県、栃木県、新潟県、茨城県への出店を加速すると共に大都市圏での店舗開発と「暮らし・生活」をテーマとしたライフスタイル業態等にチャレンジし、2015年70店舗体制を目指すと共に、第2の成長事業と位置付けるペット専門店「ペットワールドアミーゴ」につきましては、東日本地区NO.1を目指した積極的な店舗展開で2015年30店舗体制を構築し、ホームセンター事業、ペット事業合せて2015年100店舗体制を目指して参ります。

商品政策の面では、お客様の喜びと満足を実現させる価値づくりのため、PB商品開発を順次拡大し、幅広く提供できる仕組み作りに取り組んで参ります。

また、適正品質、適正価格、そして時代にあったサービスの提供により、他社との差別化を図ると共に新時代に向けた住まいと暮らしのあらゆるニーズに、確かな形でお応えして参ります。

今後も少子高齢化、雇用環境の悪化による個人消費の低迷等厳しい経営環境が予想されますが、お客様のニーズを的確に捉え、住まいと暮らしを豊かにする生活創造企業を目指し、ダイユーエイトグループの拡大を図って参ります。

**Q** 人材育成方針についてお聞かせください。

**A** お客様の求める商品も情報も、全ては店舗を起点として人から人へと繋がるもので、今後求められるものは、人によるサービスであります。

お客様とコミュニケーションを図り、求めるニーズを的確に捉え、お客様の立場になって考え、行動する事が求められます。

そこで当社は、「人材」を人の財産と考え「人財」という字を使用し、人材づくりの為に様々な教育を行っております。

まず、新入社員は店舗に配属され、そこで流通業の基本を身につけ、店舗内での担当部門の変更や地域特性の異なる店舗へと、計画的に配置転換を行っております。

その中で、それぞれの経験や職位に応じたキャリアアップを支援する教育・研修プログラムが用意され、また、資格取得や自己啓発の為に多くの講座からなる通信教育や海外視察研修の受講を推進する等、人材育成に大きな力を注いでおります。

**Q** 株主の皆様へメッセージをお願いします。

**A** 当社グループは、株主の皆様に対する利益還元について、将来の事業展開の為に財務体質の充実を勘案しながら、安定した配当を継続的に行っていくことを基本方針としております。当中間期末配当につきましては、内部留保に努めるところではありますが、通期の業績見通しを踏まえ、当初の予定通り1株当たり6円とさせていただきます。

株主の皆様には、今後とも一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。



## 第5回ペットカーニバル開催



平成22年4月3日、4日の2日間、福島県郡山市のビックパレットふくしまにて「第5回ペットカーニバル“ペットといっしょに楽しい暮らし”」が開催されました。

「ペットカーニバル」は“ペットとのふれあい”をテーマに、世界の犬と猫、小動物等を集めての展示即売会をはじめ、ステージショーやふれあい動物園等イベント盛り沢山で、来場者数は2万5千名となりました。今後もこのようなイベントを通じ、ペットとの暮らしの素晴らしさを伝えて参ります。

## オフィスエイト福島鎌田店オープン

SHOP

平成22年5月27日にオフィスエイトとして3店舗目となるオフィスエイト福島鎌田店（福島県）がオープンいたしました。

オフィスエイトは、一般文具・事務用品はもちろん、オフィス家具、専門文具まで幅広く商品を取り扱う店舗であります。また、コピーサービス、ラミネート加工、印鑑作成、はがき印刷等の各種サービスも承っております。新商品、話題商品をいち早く導入し、お客様のニーズに即対応できる店舗を目指して参ります。



## ペットワールドアミーゴ新潟小新店オープン

SHOP

平成22年6月4日にペットワールドアミーゴとして3店舗目のペットワールドアミーゴ新潟小新店（新潟県）がオープンいたしました。

売場面積は約250坪で犬、猫、魚、小動物等の生体をはじめ、ペットフードやペットウェア等、5,000点のアイテムを取り扱っており、その他、ペットホテルやトリミング等充実したサービスを提供しております。

今後も東日本エリアへの出店を加速し、2015年30店舗体制へ向けて、邁進して参ります。





## ペットワールドアミーゴ会津若松店オープン

SHOP

平成22年7月3日にペット専門店4店舗目となるペットワールドアミーゴ会津若松店（福島県）がオープンいたしました。

同敷地内に当社のホームセンターダイユーエイト会津若松店があり、お客様の利便性を高め、より良いお買い物を楽しめる店舗となっております。

犬、猫等のペットへのサービスはもちろん、海水魚、熱帯魚、淡水魚等、幻想を誘うアクアの世界も充実しており、地域一番の豊富な魚種でお客様へ癒しを提供して参ります。



## ペットフェア開催

CSR

当期もNPO法人ペット里親協会によるペットフェアが、福島黒岩店（福島県）、本宮店（福島県）、米沢店（山形県）、山形嶋店（山形県）等で開催されました。

開催を重ねる毎に参加者の人数が増え、2～3百名のお客様にご来場いただきました。イベントも充実し、しつけ方教室、フード等の無料サンプリング、抽選会等が行われ賑わいを見せております。

今後も人とペットとの大切な関係を商品と様々なイベントで応援し、家族の一員であるペットの安全、飼い主の皆さんの安心をバックアップして参ります。

## ダイユーエイトMAX出店表明

NEWS!

福島県福島市駅前北側の旧さくら野百貨店跡へ新業態の「ダイユーエイトMAX福島店」の出店を表明いたしました。

福島市の中心市街地活性化に地元企業として貢献すると共に、駅前立地という新たなフィールドへの出店となります。

近隣型の“住まいと暮らしのカテゴリーキラーの商業集積”をコンセプトに食品スーパー（FOOD MAX）、ドラッグストア（DRUG EIGHT MAX）、ホームファッション・雑貨（One's MAX）を主力業態として、平成22年11月下旬開店を目指して参ります。



## ● 中間連結貸借対照表（要旨）

（単位：百万円）

（単位：百万円）

科 目	当中間連結会計期間末 (平成22年8月20日現在)	前連結会計年度末 (平成22年2月20日現在)
<b>1 資産の部</b>		
<b>流動資産</b>	<b>8,396</b>	<b>8,258</b>
現金及び預金	1,064	1,186
受取手形及び売掛金	241	225
たな卸資産	6,770	6,470
その他	319	376
<b>固定資産</b>	<b>16,125</b>	<b>17,151</b>
<b>有形固定資産</b>	<b>11,268</b>	<b>12,285</b>
建物及び構築物(純額)	8,558	9,666
土地	2,218	2,218
リース資産(純額)	305	271
建設仮勘定	98	50
その他(純額)	87	77
<b>無形固定資産</b>	<b>1,457</b>	<b>1,531</b>
のれん	263	297
その他	1,194	1,233
<b>投資その他の資産</b>	<b>3,400</b>	<b>3,335</b>
敷金及び保証金	2,063	1,963
その他	1,346	1,381
貸倒引当金	△9	△9
<b>資産合計</b>	<b>24,522</b>	<b>25,410</b>

科 目	当中間連結会計期間末 (平成22年8月20日現在)	前連結会計年度末 (平成22年2月20日現在)
<b>2 負債の部</b>		
<b>流動負債</b>	<b>13,492</b>	<b>13,408</b>
支払手形及び買掛金	5,453	6,085
短期借入金	4,205	3,636
1年以内返済予定の長期借入金	2,204	2,237
1年以内償還予定の社債	210	210
リース債務	88	64
未払法人税等	172	34
その他	1,159	1,140
<b>固定負債</b>	<b>7,849</b>	<b>9,036</b>
社債	350	455
長期借入金	5,382	5,972
リース債務	278	221
長期預り敷金保証金	1,303	1,768
退職給付引当金	165	157
役員退職慰労引当金	144	140
その他	224	321
<b>負債合計</b>	<b>21,341</b>	<b>22,445</b>
<b>2 純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>	<b>3,184</b>	<b>2,983</b>
資本金	894	894
資本剰余金	816	816
利益剰余金	1,473	1,517
自己株式	△0	△245
評価・換算差額等	△16	△18
その他有価証券評価差額金	△11	△11
繰延ヘッジ損益	△4	△6
少数株主持分	13	—
<b>純資産合計</b>	<b>3,181</b>	<b>2,964</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>24,522</b>	<b>25,410</b>

記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しています。

### 1 資産の部

当中間連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ8億8千7百万円減少し、245億2千2百万円となりました。この主な要因は、新規出店に伴うたな卸資産の増加、エイトタウン相馬売却に伴う固定資産の減少等であります。

### 2 負債・純資産の部

当中間連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べ11億3百万円減少し、213億4千1百万円となりました。この主な要因は、短期借入金の増加、長期借入金の減少、長期預り敷金保証金の減少等でありませぬ。

純資産は前連結会計年度末に比べ2億1千6百万円増加し、31億8千1百万円となりました。この主な要因は、平成22年7月26日取締役会決議に基づく第三者割当による自己株式処分を8月に実施したことに伴う自己株式の減少、配当金の支払等による利益剰余金の減少等であります。





### ● 中間連結損益計算書 (要旨)

(単位：百万円)

科 目	当中間連結会計期間	前中間連結会計期間
	自 平成22年2月21日 至 平成22年8月20日	自 平成21年2月21日 至 平成21年8月20日
売 上 高	16,501	16,260
売 上 原 価	12,033	11,673
売 上 総 利 益	4,467	4,587
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	4,255	4,258
営 業 利 益	211	328
営 業 外 収 益	85	91
営 業 外 費 用	144	147
経 常 利 益	152	272
特 別 利 益	159	—
特 別 損 失	243	86
税金等調整前中間純利益	68	186
法人税、住民税及び事業税	156	161
法人税等調整額	△105	△45
少数株主利益又は少数株主損失(△)	4	△5
<b>3 中 間 純 利 益</b>	<b>12</b>	<b>75</b>

記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しています。

### ● 中間連結キャッシュ・フロー計算書 (要旨)

(単位：百万円)

科 目	当中間連結会計期間	前中間連結会計期間
	自 平成22年2月21日 至 平成22年8月20日	自 平成21年2月21日 至 平成21年8月20日
営業活動によるキャッシュ・フロー	△363	890
投資活動によるキャッシュ・フロー	236	△1,065
財務活動によるキャッシュ・フロー	△7	517
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△134	342
現金及び現金同等物の期首残高	996	626
現金及び現金同等物の中間期末残高	861	969

記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しています。

### 3 中間純利益

売上高は低価格商品を中心に日用品、レジャー関連商品の夏物商品が好調に推移したことにより、165億1百万円となりましたが、低価格競争の激化を背景とした売上総利益率の低下により、営業利益が2億1千1百万円、経常利益1億5千2百万円となりました。中間純利益は、固定資産売却益による特別利益と減損損失、有価証券評価損等の特別損失の発生により1千2百万円となりました。

### 売上高

(単位：百万円)

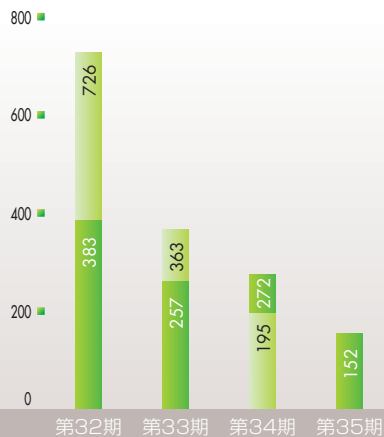
■ 通期 ■ 中間



### 経常利益

(単位：百万円)

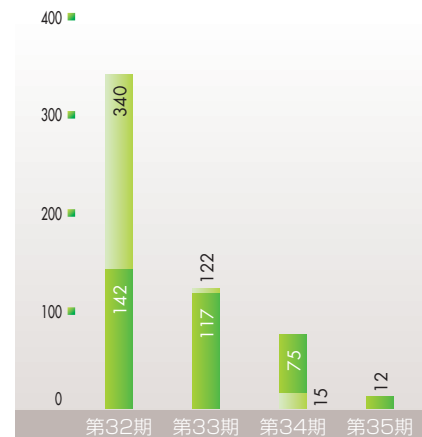
■ 通期 ■ 中間



### 中間(当期)純利益

(単位：百万円)

■ 通期 ■ 中間



## 店舗形態

### ● ホームセンターダイユーエイト

暮らしと住まいとDIY。地域に密着した豊富な品揃えとお買得価格で、お客様の快適な暮らしを応援しております。



### ● オフィスエイト

「オフィスの経費節約」をテーマに、一般文具から事務用品、オフィス家具までオフィス需要のすべてに、お応えしております。



### ● ガーデンセンター

自社栽培のハーブ苗、四季折々の鉢花、花苗、花木を豊富に揃え、ガーデングッズや庭の手入れ用品、室内飾り等を多数販売しております。



### ● スーパーマーケット鮮一

新鮮な肉、魚、野菜の生鮮三品を中心に、お買得価格で、毎日の食卓を応援しております。



### ● ペットワールドアミーゴ

ペット及びペット関連商品を豊富に取り揃え、また、トリミング、ペットホテル等のサービスの充実した店舗で、ペット愛好家の皆様のニーズにお応えしております。

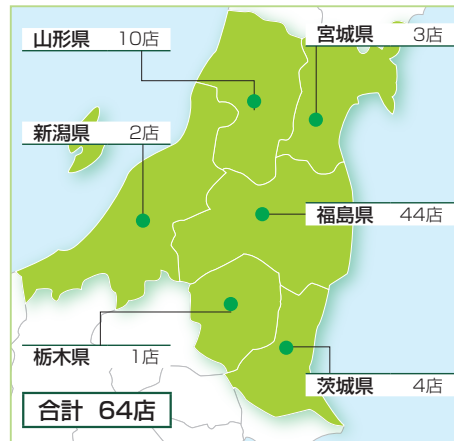


### ● ダイユーエイトホームサービス

住まいの補修・改装工事の全般とエクステリア用品の販売や太陽光パネルの販売・取付施工を行っております。

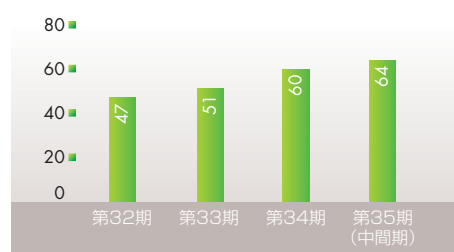
## 店舗展開

### ● 店舗分布



### ● 総店舗数の推移

(単位：店)



## 店舗一覧

(平成22年8月20日現在)

### <ホームセンター>

- 福島県 福島県岩店 福島八島田店 福島鎌田店 福島上名倉店 福島飯坂店 福島蓬莱店 桑折店 保原店 梁川店 川俣店 二本松店 本宮店 郡山安積店 矢吹店 須賀川西店 須賀川北店 須賀川東店 浅川店 石川店 棚倉店 船引店 三春街道店 小野店 相馬店 鹿島店 小高店 原町店 富岡店 いわき城東店 いわき好間店 四倉店 いわき内郷店 いわき鹿島店 いわき大原店 会津若松店 西若松店 会津坂下店 塩川店 猪苗代店
- 宮城県 大河原店 白石店
- 山形県 南陽店 高島店 村山店 河北店 酒田店 山形花楸店 庄内余目店 山形嶋店 新庄店 米沢店

- 新潟県 新潟中条店
- 栃木県 那須塩原店
- 茨城県 茨城下妻店 茨城水戸店 茨城千代田店 茨城下館店
- <オフィスエイト>
- 福島県 南福島店 富久山店 福島鎌田店
- <ペットワールドアミーゴ>
- 福島県 福島西店 会津若松店
- 宮城県 仙台泉店
- 新潟県 新潟小新店
- <ガーデンセンター>
- 福島県 三春ハーブ花ガーデン



## 株式の状況 (平成22年8月20日現在)

## 1 株式数

- (1) 発行可能株式総数 15,000,000 株  
 (2) 発行済株式の総数 6,434,000 株

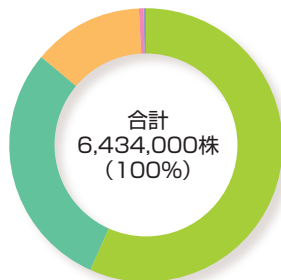
## 2 株主総数

3,188 名

## 3 大株主

株主名	当社への出資状況	
	持株数	持株比率
浅倉俊一	734,900株	11.42%
有限会社ティーエイシー	700,000	10.87
ダイユーエイト共栄会	406,400	6.31
ダイユーエイト社員持株会	331,500	5.15
株式会社東邦銀行	200,000	3.10
株式会社リックコーポレーション	200,000	3.10
佐藤友美	158,140	2.45
浅倉俊之	140,420	2.18
浅倉トヨ	120,000	1.86
朝日火災海上保険株式会社	90,000	1.39

## 4 所有者別分布状況



- 個人 3,659,117株 (56.87%)
- 金融機関 843,400株 (13.11%)
- その他の法人 1,894,100株 (29.44%)
- 証券会社 23,689株 (0.37%)
- 外国人 13,636株 (0.21%)
- 自己名義株式 58株 (0.00%)

## 会社の概要 (平成22年8月20日現在)

- 1 商号 : 株式会社 ダイユーエイト  
 2 設立 : 昭和51年4月  
 3 資本金 : 894,778,000円  
 4 従業員数 : (連結) 正社員 408名  
                   パートタイマー 792名(1日8時間換算)  
                   (単体) 正社員 396名  
                   パートタイマー 748名(1日8時間換算)  
 5 本社 : 福島県福島市太平寺字堰ノ上58番地  
 6 事業内容 : 流通小売業  
                   〔ホームセンター、食品スーパー、文具・事務用品  
                   専門店、リフォーム専門店、ペット専門店の経営〕  
 7 上場取引所 : 東京証券取引所市場第一部  
 8 連結子会社 : 株式会社エイトフーズ  
                   株式会社ダイユーエイト・ホームサービス  
                   株式会社エイトファーム  
                   株式会社アレンザ・ジャパン



## 役員 (平成22年8月20日現在)

代表取締役社長	浅倉俊一
取締役副社長 (営業統括部長)	阿部和博
専務取締役 (経営企画室長)	三瓶善明
常務取締役 (店舗開発部長)	熊田康夫
常務取締役 (ホームセンター事業部長)	柳沼忠広
常務取締役 (管理統括部長兼財務部長)	石黒隆
取締役 (商品統括部長)	佐藤芳則
取締役	川西良治
常勤監査役	四家英忠
監査役	宗形守敏
監査役	寺島由浩
[顧問]	渡部善治
	佐藤紘二

## 株主メモ

1. 事業年度：毎年2月21日から翌年2月20日まで
  2. 定時株主総会：5月
  3. 1単元の株式数：100株
  4. 配当金受領株主確定日：期末配当 2月20日  
中間配当 8月20日
  5. 株主名簿管理人：東京都千代田区大手町二丁目6番2号（日本ビル4階）  
東京証券代行株式会社  
取次事務は中央三井信託銀行株式会社の本店及び全国各支店で行っております。
  6. 郵便物送付先  
連絡先：〒168-8522  
東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
東京証券代行株式会社 事務センター
- 【お問い合わせ先】 ☎0120-49-7009
7. 公告方法：電子公告とする。ただし、事故その他のやむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行う。

### 〈株式に関する各種手続の申出先について〉

- ・住所変更、単元未満株式の買取請求、配当金受取方法の指定等は、お取引口座のある証券会社にお申し出ください。  
ただし、特別口座に記録された株式に係る各種手続につきましては、特別口座の口座管理機関である東京証券代行株式会社にお申し出ください。
- ・未支払配当金のお支払につきましては、株主名簿管理人である東京証券代行株式会社にお申し出ください。

### 【インターネットによる用紙のご請求】

東京証券代行株式会社のホームページにおいて、各種諸届出用紙の印刷及びインターネットメールによる同用紙のご請求がご利用になれます。

<http://www.tosyodai.co.jp>

「株式に関する用紙のご請求」、「株式に関する手続きのご案内」、「株式に関する手続きのQ&A」をご参照ください。

## 株式会社 ダイユーエイト

〒960-8151 福島県福島市太平寺堰ノ上58番地  
TEL：024-545-2215 FAX：024-545-2495  
<http://www.daiyu8.co.jp>



## ●株主優待制度のご案内

当社では、株主の皆様へ感謝の意を表する意味で、毎年2月20日現在の株主の皆様を対象に、株主ご優待として福島県、山形県、茨城県内在住の方には自社商品券を、それ以外の地域に在住の方には福島市の特産品を下記の基準により贈呈させていただいております。

### 福島県、山形県、茨城県内在住の株主の皆様

所有株式数	自社商品券
100株以上	1,000円（1枚1,000円の自社商品券 1枚）
500株以上	3,000円（1枚1,000円の自社商品券 3枚）
1,000株以上	5,000円（1枚1,000円の自社商品券 5枚）
3,000株以上	10,000円（1枚1,000円の自社商品券10枚）



### 福島県、山形県、茨城県外在住の株主の皆様

所有株式数	地元特産品
100株以上	1,000円相当の地元特産品
500株以上	2,000円相当の地元特産品
1,000株以上	3,000円相当の地元特産品
3,000株以上	5,000円相当の地元特産品



平成22年2月期  
お漬物セット  
(5,000円相当)

※写真の製品と異なる場合がございます。